

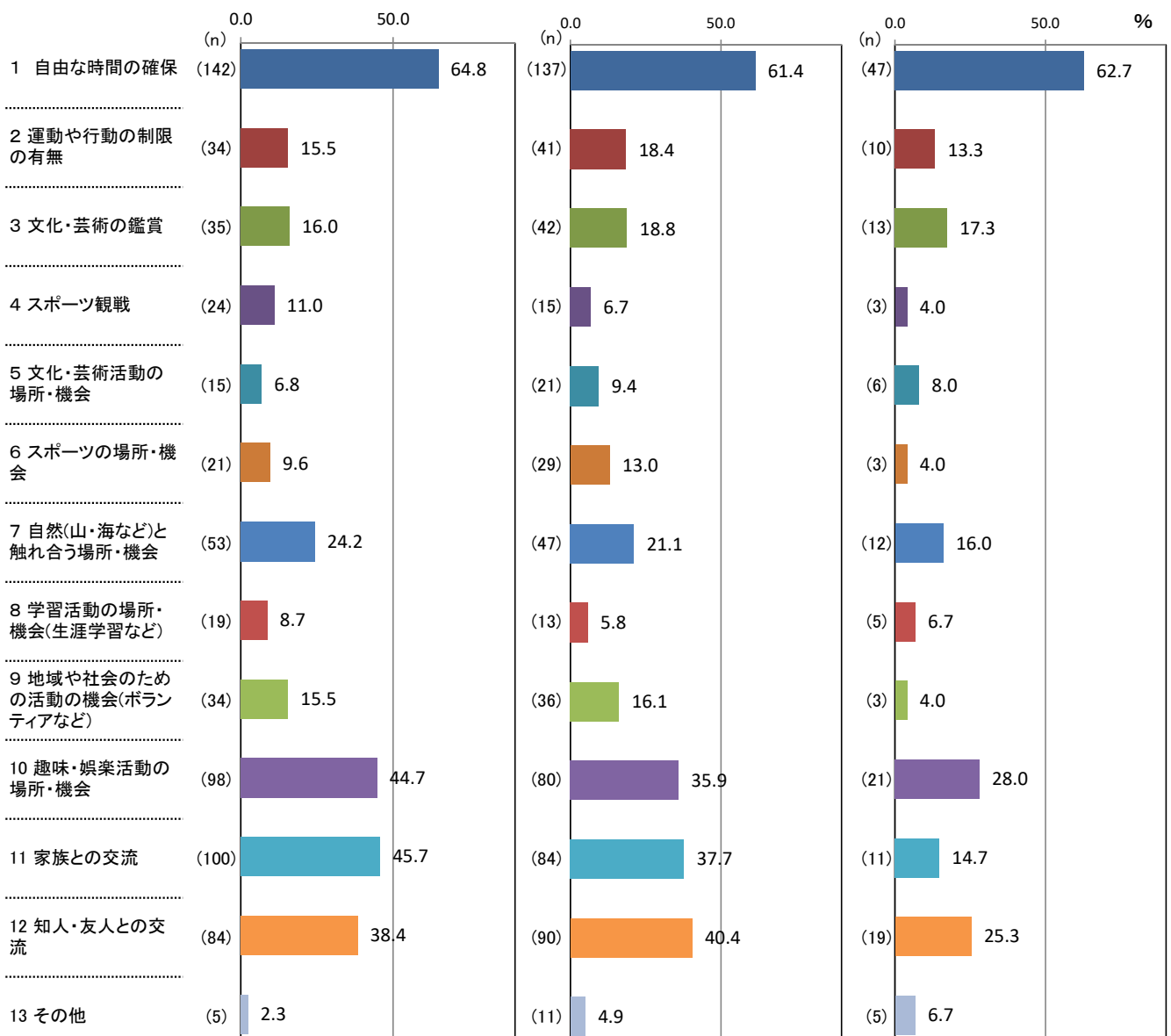
(2)分野別実感の変化別

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「余暇の充実」

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (664)	② 実感が横ばいの人 の回答 (646)	③ 実感が低下した人 の回答 (158)
	219 人	223 人	75 人
1	1 自由な時間の確保 (142)	1 自由な時間の確保 (137)	1 自由な時間の確保 (47)
2	11 家族との交流 (100)	12 知人・友人との交流 (90)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (21)
3	10 趣味・娯楽活動の場所・機会 (98)	11 家族との交流 (84)	12 知人・友人との交流 (19)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

- ① 実感が低下した人
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】
 (2) 余暇の充実についての回答理由(問1-1(2))「あなたには余暇が充実していると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社会のための活動の機会(ボランティア)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
① 実感が上昇した人		64.8		15.5	16.0	11.0	6.8	9.6	24.2	8.7	15.5	44.7	38.4	2.3
② 実感が横ばいの人		61.4		18.4	18.8	6.7	9.4	13.0	21.1	5.8	16.1	35.9	40.4	4.9
③ 実感が低下した人		62.7		13.3	17.3	4.0	8.0	4.0	16.0	6.7	4.0	28.0	25.3	6.7

区分	計	1 自由な時間の確保	2 運動や行動の制限の有無	3 文化・芸術の鑑賞	4 スポーツ観戦	5 文化・芸術活動の場所・機会	6 スポーツの場所・機会	7 自然(山・海など)と触れ合う場所・機会	8 学習活動の場所・機会(生涯学習など)	9 地域や社会のための活動の機会(ボランティア)	10 趣味・娯楽活動の場所・機会	11 家族との交流	12 知人・友人との交流	13 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R2「2」は除く。 (サンプル数=219人)	664	142		34	35	24	15	21	53	19	34	98	100	5
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=223人)	646	137		41	42	15	21	29	47	13	36	80	84	11
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R2「4」は除く。 (サンプル数=75人)	158	47		10	13	3	6	3	12	5	3	21	11	5

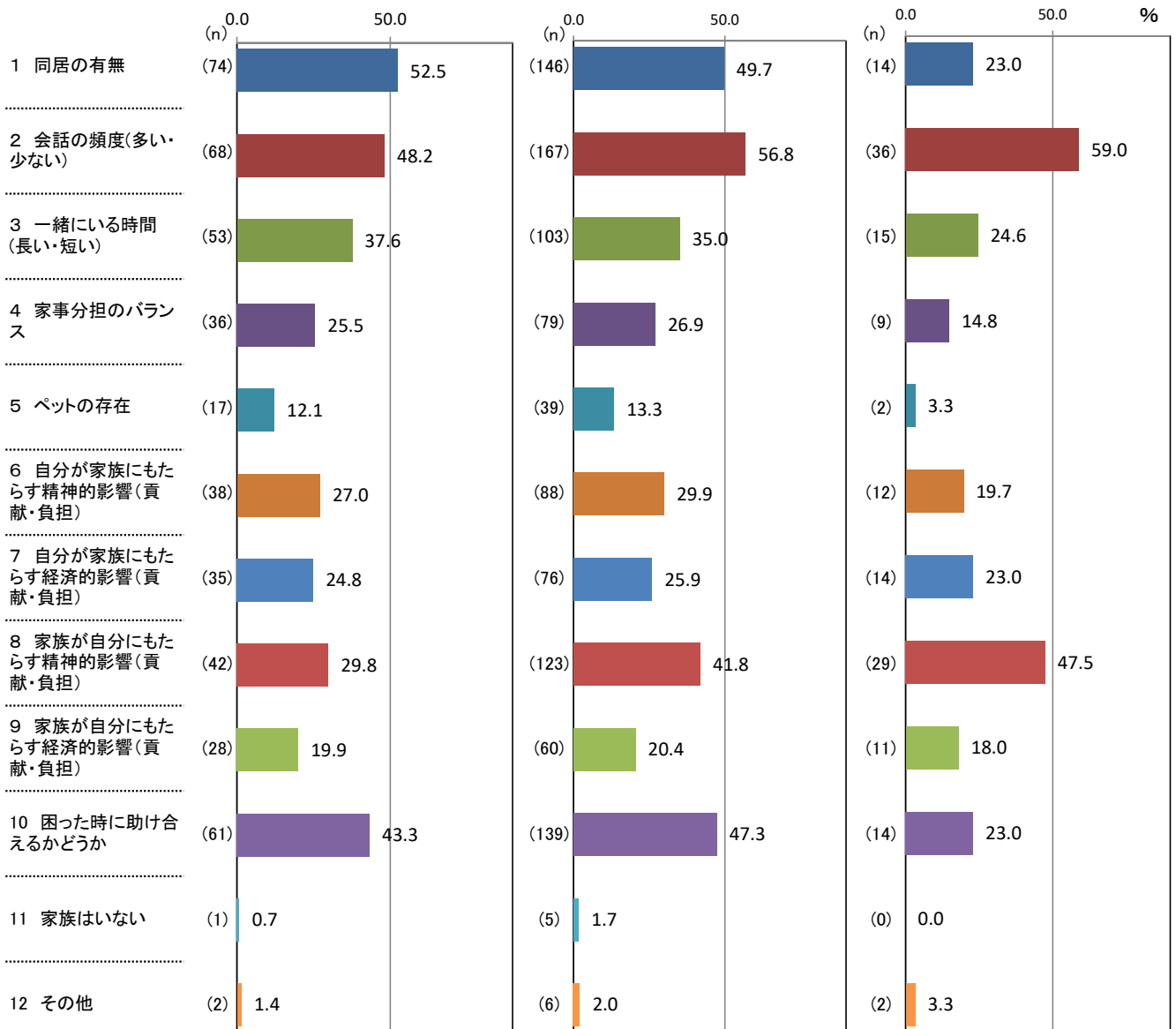
- ① 実感が上昇した人の「その他」コメント(5名中4名記載)
- ・金銭的に余裕がない。
 - ・親の介護
 - ・子どものスポーツ活動
 - ・会話が出来る場所がほしい。
- ② 実感が横ばいの人「その他」コメント(11名中9名記載)
- ・余暇はなかなかとれない。家業(農業)の手伝いがある。
 - ・定休日がない。
 - ・金銭的余裕
 - ・娯楽に費やす費用が少ない。
 - ・余裕がない
- ③ 実感が低下した人の「その他」コメント(5名中4名記載)
- ・金銭&コミュニケーションが薄い。
 - ・家事
 - ・交通機関がない。
 - ・岩手県民は他人に無関心な人が多い。社交型シニアコンプレックスを誘致した方がよい。

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「家族関係」

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (455)	② 実感が横ばいの人の回答 (1,031)	③ 実感が低下した人の回答 (158)
	141 人	294 人	61 人
1	1 同居の有無 (74)	2 会話の頻度(多い・少ない) (167)	2 会話の頻度(多い・少ない) (36)
2	2 会話の頻度(多い・少ない) (68)	1 同居の有無 (146)	8 家族が自分にもたらす精神的影響(貢献・負担) (29)
3	10 困った時に助け合えるかどうか (61)	10 困った時に助け合えるかどうか (139)	3 一緒にいる時間(長い・短い) (15)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

- ① 実感が低下した人
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】

(3) 家族関係についての回答理由(問1-1(3)①「あなたは家族と良い関係が取れていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い/少な い)	3 一緒にい る時間(長い/ 短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 その他
① 実感が上昇した人		52.5	48.2	37.6	25.5	12.1	27.0	24.8	29.8	19.9	43.3	0.7	1.4
② 実感が横ばいの人		49.7	56.8	35.0	26.9	13.3	29.9	25.9	41.8	20.4	47.3	1.7	2.0
③ 実感が低下した人		23.0	59.0	24.6	14.8	3.3	19.7	23.0	47.5	18.0	23.0	0.0	3.3

(件)

区分	計	1 同居の有 無	2 会話の頻 度(多い/少な い)	3 一緒にい る時間(長い/ 短い)	4 家事分担 のバランス	5 ペットの存 在	6 自分が家 族にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	7 自分が家 族にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	8 家族が自 分にもたらす 精神的影響 (貢献・負担)	9 家族が自 分にもたらす 経済的影響 (貢献・負担)	10 困った時 に助け合える かどうか	11 家族はい ない	12 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R2「2」は除く。 (サンプル数=141人)	455	74	68	53	36	17	38	35	42	28	61	1	2
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=294人)	1,031	146	167	103	79	39	88	76	123	60	139	5	6
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R2「4」は除く。 (サンプル数=61人)	158	14	36	15	9	2	12	14	29	11	14	0	2

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(2名中1名記載)
・家長の力量

② 実感が横ばいの人の中の「その他」コメント(6名中4名記載)
・一人でも電話連絡・メール等で近況を通じている。
・本来家族である人間に虐待されている。
・家族は自分の障がい、精神状態が理解出来ない。
・各々が一人暮らしである。仕事の都合上。

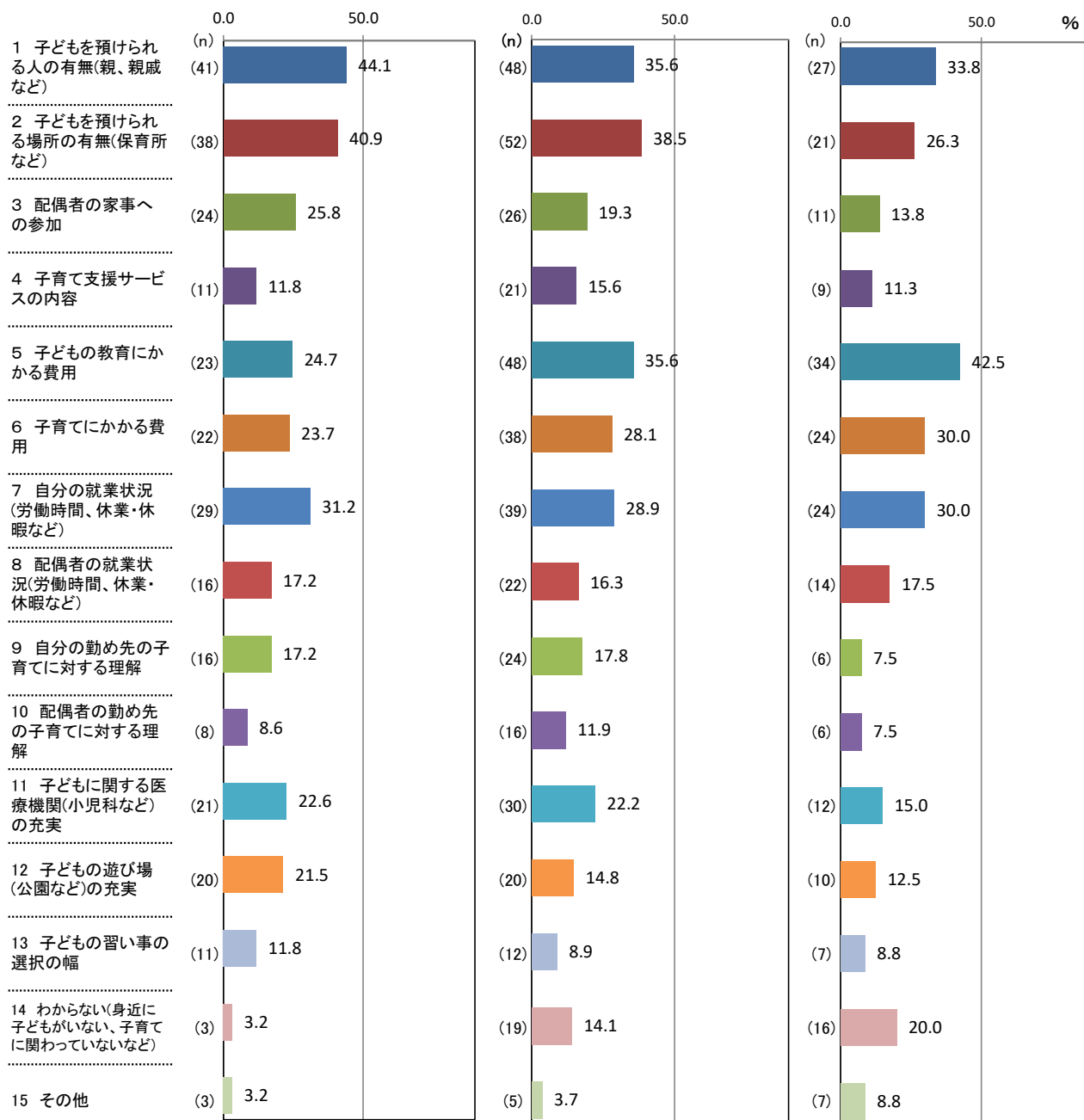
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(2名中2名記載)
・令和元年8月、夫が死亡し、一人暮らしになった。子ども達は別住まい。
・妻と母との板挟みの影響が負担。

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「子育て」

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (286)	② 実感が横ばいの人 の回答 (420)	③ 実感が低下した人の回答 (228)
	93 人	135 人	80 人
1	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など) (41)	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など) (52)	5 子どもの教育にかかる費用 (34)
2	2 子どもを預けられる場所の有無(保育所など) (38)	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など) (48)	1 子どもを預けられる人の有無(親、親戚など) (27)
3	7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など) (29)	5 子どもの教育にかかる費用 (48)	6 子育てにかかる費用 (24)
			7 自分の就業状況(労働時間、休業・休暇など) (24)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

- ① 実感が低下した人
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】

(4)「子育て」についての回答理由(問1-1(4)①「あなたが子育てがしやすいと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

区分	1. 子どもを預けられる人の有無(保親戚など)	2. 子どもを預けられる場所の有無(保育園など)	3. 配偶者の家事への参加	4. 子育て支援サービスの内容	5. 子どもの教育にかかる費用	6. 子育てにかかる費用	7. 自分の就労状況(労働時間、休業・休職など)	8. 配偶者の就業状況(労働時間、休業・休職など)	9. 自分の勤め先の子育てに対する理解	10. 配偶者の勤め先の子育てに対する理解	11. 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	12. 子どもの遊び場(公園など)の充実	13. 子どもの習い事の選択肢の幅	14. わかからない身近に子どもがいない、子育てに関わっていない(など)	15. その他
計															
① 実感が上昇した人	44.1	40.9	25.8	11.8	24.7	23.7	31.2	17.2	8.6	21.5	22.6	11.8	3.2	3.2	
② 実感が横ばいの人	35.6	38.5	19.3	15.6	35.6	28.1	28.9	16.3	11.9	14.8	22.2	8.9	14.1	3.7	
③ 実感が低下した人	33.8	26.3	13.8	11.3	42.5	30.0	30.0	17.5	7.5	12.5	15.0	8.8	20.0	8.8	

(件)

区分	1. 子どもを預けられる人の有無(保親戚など)	2. 子どもを預けられる場所の有無(保育園など)	3. 配偶者の家事への参加	4. 子育て支援サービスの内容	5. 子どもの教育にかかる費用	6. 子育てにかかる費用	7. 自分の就労状況(労働時間、休業・休職など)	8. 配偶者の就業状況(労働時間、休業・休職など)	9. 自分の勤め先の子育てに対する理解	10. 配偶者の勤め先の子育てに対する理解	11. 子どもに関する医療機関(小児科など)の充実	12. 子どもの遊び場(公園など)の充実	13. 子どもの習い事の選択肢の幅	14. わかからない身近に子どもがいない、子育てに関わっていない(など)	15. その他
計															
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」～R2「2」は除く。 (サンプル数=93人)	286	41	38	24	11	22	29	16	8	20	21	11	3	3	
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=135人)	420	48	52	26	48	38	39	22	16	20	30	12	19	5	
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」～R2「4」は除く。 (サンプル数=80人)	228	27	21	11	9	24	24	14	6	10	12	7	16	7	

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(3名中3名記載)

- ・充実していないか40分圏内に信頼できる病院がある。
- ・子どもが優しく素直なため。
- ・私が子育てしていた時代より子育て社会が広くなったと感じます。

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(5名中4名記載)

- ・高齢者の仲間入り年齢であり直接的ではないが自分の子育て当時に比べると保育時間の延長、保育料の割安、医療費補助など充実しており良い時代だと思う。
- ・子育て終了。
- ・2世代で私は84歳もう何もう事はない。
- ・交通の便が悪い。

③ 実感が低下した人の「その他」コメント(7名中6名記載)

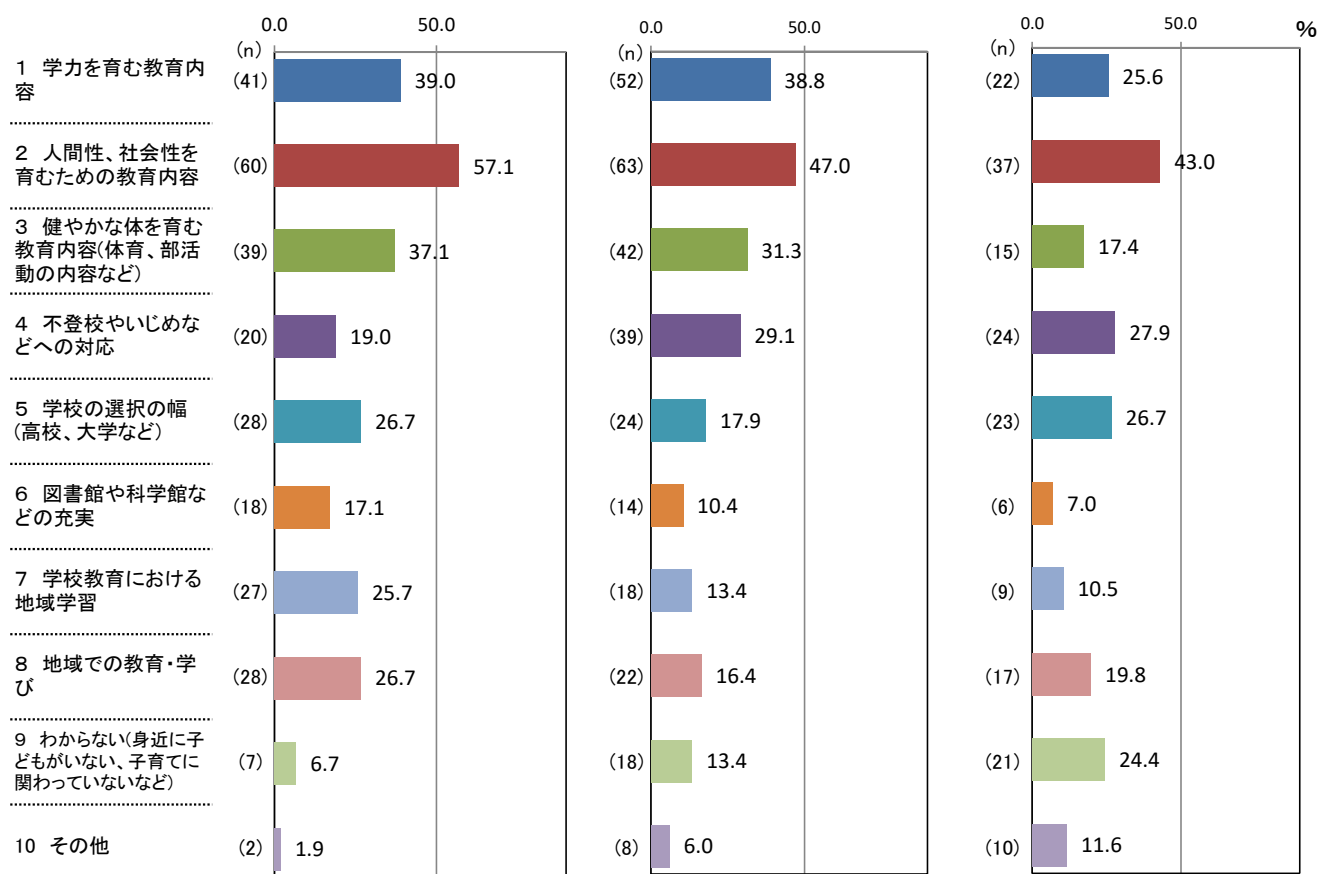
- ・経済的な余裕があるわけではないため夫婦とも働かざるを得ないから。
- ・全て成人したので。
- ・全員、成人しており社会人となり、子育てを終了している。
- ・高齢者の為(75歳)で有り、考えていません。若い人達は良い社会を考えると進んでほしい。
- ・子育ては今でははしていませんが車社会なので昔よりは楽かも、でもお金はかかると思
- う。

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「子どもの教育」

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (270) 105 人	② 実感が横ばいの人 の回答 (300) 134 人	③ 実感が低下した人 の回答 (184) 86 人
1	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (60)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (63)	2 人間性、社会性を育むための教育内容 (37)
2	1 学力を育む教育内容 (41)	1 学力を育む教育内容 (52)	4 不登校やいじめなどへの対応 (24)
3	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など) (39)	3 健やかな体を育む教育内容(体育、部活動の内容など) (42)	5 学校の選択の幅(高校、大学など) (23)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

- ① 実感が低下した人
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】
 (5) 子どもの教育についての回答理由(問1-1(5)①)「あなたはこのためになる教育が行われていると感じますか。」の次の「②」そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	1 学力を育む教育内容	2 人間性、社会性を育むための教育内容	3 健やかな体や心身の発達を促す教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育における学習	8 地域での教育・学び	9 わかからぬ子や障害のある子どもが、いじめやいじめられっ子にならないよう配慮している	10 その他
計										
① 実感が上昇した人	39.0	57.1	37.1	19.0	26.7	17.1	25.7	26.7	6.7	1.9
② 実感が横ばいの人	38.8	47.0	31.3	29.1	17.9	10.4	13.4	16.4	13.4	6.0
③ 実感が低下した人	25.6	43.0	17.4	27.9	26.7	7.0	10.5	19.8	24.4	11.6
計										
区分	1 学力を育む教育内容	2 人間性、社会性を育むための教育内容	3 健やかな体や心身の発達を促す教育内容(体育、部活動の内容など)	4 不登校やいじめなどへの対応	5 学校の選択(高校、大学など)	6 図書館や科学館などの充実	7 学校教育における学習	8 地域での教育・学び	9 わかからぬ子や障害のある子どもが、いじめやいじめられっ子にならないよう配慮している	10 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R2「2」は除く。 (サンプル数=105人)	270	41	60	39	20	18	27	28	7	2
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=134人)	300	52	63	42	39	14	18	22	18	8
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R2「4」は除く。 (サンプル数=86人)	184	22	37	15	24	6	9	17	21	10

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(2名中2名記載)
 ・先生への働き方改革が必要。(余裕がないと無理が出る)
 ・小学校で一人暮らし老人に手紙を送り、学校生活の状況を知らせる。

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(8名中8名記載)
 ・教職員の業務量が多すぎて本当に必要な教育ができていないと感じる。
 ・行政等が無駄に多過ぎる。
 ・子育てに関わっていないし孫も近くにいないので。
 ・放課後活動の場の不足。
 ・担任の能力の無さ。担任の能力の無さ。
 ・まだ学校へ通っていない。
 ・交通の便が悪い。自力で通学できない。
 ・教育についてあまり関わっていない。

③ 実感が低下した人の「その他」コメント(10名中10名記載)
 ・国家主義的な道徳教育の押しつけは誤り、個人と個性を尊重を望む。
 ・バランスのよい食事がとれること、食育は大仕事だと思う。
 ・学習内容が詰めこみすぎ、子ども達が疲れている。
 ・家族環境の不調。
 ・障害児の養育が月2から3回と少ない。週2から3が理想。

・不登校、いじめなどは馬鹿にふりせず、いじめられている人がいたら教育委員会が事が大きくなる前に真剣に考えて欲しい、いじめに関しても、20年位前、私の子どももいじめられていて、小学校の校長に相談したら、その校長は、あと23年で退職だから標準のこと自分の給料を減らさず、いじめられている人から教育委員会が事が大きくなる前に真剣に考えて欲しい、いじめに関しては、20年位前、私の子どももいじめられていて、小学校の校長に相談したら、その校長は、あと23年で退職だから標準のこと自分の給料が減らされる事は避けたい。教育委員会を透明性を持って。

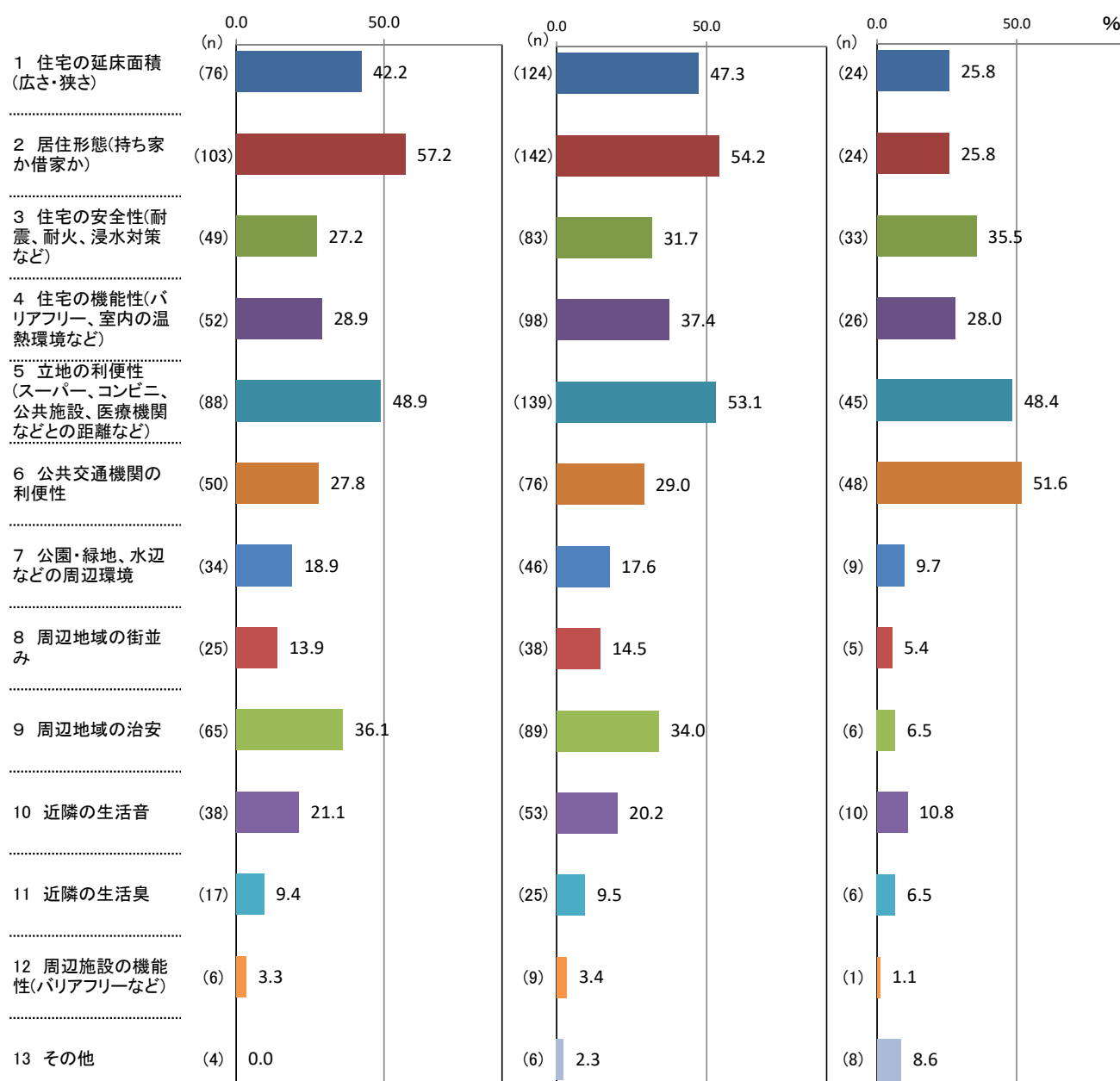
・教職員のレベルが低いと感じる。
 ・生きる為の教育なのか。生きる為の教育なのか。
 ・孫の送迎等
 ・経済的に豊かではないので進学させたくても子どもが通いたい学校へ進学させられない。
 ・学力低すぎです。学校が部活に力入れ過ぎです。(盛岡市)

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「住まいの快適さ」

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (607) 180 人	② 実感が横ばいの人 の回答 (928) 262 人	③ 実感が低下した人 の回答 (245) 93 人
1	2 居住形態(持ち家か借家か) (103)	2 居住形態(持ち家か借家か) (142)	6 公共交通機関の利便性 (48)
2	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (88)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (139)	5 立地の利便性(スーパー、コンビニ、公共施設、医療機関などの距離など) (45)
3	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (76)	1 住宅の延床面積(広さ・狭さ) (124)	3 住宅の安全性(耐震、耐火、浸水対策など) (33)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

- ① 実感が低下した人
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】

(6) 住まいの快適さについての回答理由(問1-1(6)①「あなたはお住まいに快適さを感じますか。」の次の「②」のように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。』に対する回答(複数回答可)

区分	1 住宅の証 床面積(広さ・ 狭さ)	2 居住形態 (持ち家か借 家か)	3 住宅の安 全性(耐震 耐火・浸水対 策など)	4 住宅の機 能性(バリアフ リー、室内の 温熱環境な ど)	5 立地の利 便性(スー パー、コンド ミニア、公共施 設、医療機関 などとの距離 など)	6 公共交通 機関の利便 性	7 公園・緑 地、水辺など の周辺環境	8 周辺地域 の街並み	9 周辺地域 の治安	10 周辺地域 の活音	11 近隣の生 活臭	12 周辺施設 の機能性(バ リアフリーな ど)	13 その他
計													
① 実感が上昇した人	42.2	57.2	27.2	28.9	48.9	27.8	18.9	36.1	21.1	9.4	3.3	#VALUE!	
② 実感が横ばいの人	47.3	54.2	31.7	37.4	53.1	29.0	17.6	34.0	20.2	9.5	3.4	2.3	
③ 実感が低下した人	25.8	25.8	35.5	28.0	48.4	51.6	9.7	5.4	10.8	6.5	1.1	8.6	

区分	1 住宅の証 床面積(広さ・ 狭さ)	2 居住形態 (持ち家か借 家か)	3 住宅の安 全性(耐震 耐火・浸水対 策など)	4 住宅の機 能性(バリアフ リー、室内の 温熱環境な ど)	5 立地の利 便性(スー パー、コンド ミニア、公共施 設、医療機関 などとの距離 など)	6 公共交通 機関の利便 性	7 公園・緑 地、水辺など の周辺環境	8 周辺地域 の街並み	9 周辺地域 の治安	10 周辺地域 の活音	11 近隣の生 活臭	12 周辺施設 の機能性(バ リアフリーな ど)	13 その他
計													(件)
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R2「2」は除く。 (サンプル数=180人)	607	76	103	49	52	88	34	25	65	38	17	6	4
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=262人)	928	124	142	98	98	139	46	38	89	53	25	9	6
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R2「4」は除く。 (サンプル数=93人)	245	24	24	33	26	45	9	5	6	10	6	1	8

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(4名中4名記載)

- ・全国チェーン店などが少ない
- ・田畑に囲まれているので、もう少し部落的ではなく町並みになって欲しい。
- ・市内から少し入った所なのでバリアフリーは家によってバラつきがあると思う。
- ・温熱環境。

- ・特に不自由がない。
- ・工場からの悪臭が不快な時がある。

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(6名中6名記載)

- ・長く住みつづけている。
- ・寒い、光熱費がかかる。
- ・難民(世界の)や自然災害で仮設住宅住まいの被災者と比較で、快適さの追求は人間の欲望があるかぎり満たされることではない。

- ・妻と母が物を買ってきては片付けない。
- ・他の県に比べて家賃が安い。
- ・年齢と共に2階へ行くのが大変、膝痛有り、平屋が理想。

③ 実感が低下した人の「その他」コメント(8名中8名記載)

- ・除雪車が通ると自宅の周りに雪を多量に残していく。
- ・隣家との人間関係。
- ・矢中町ゴミ処理場となりの養豚場の臭いをどうにかしてほしい。
- ・下水道整備なし

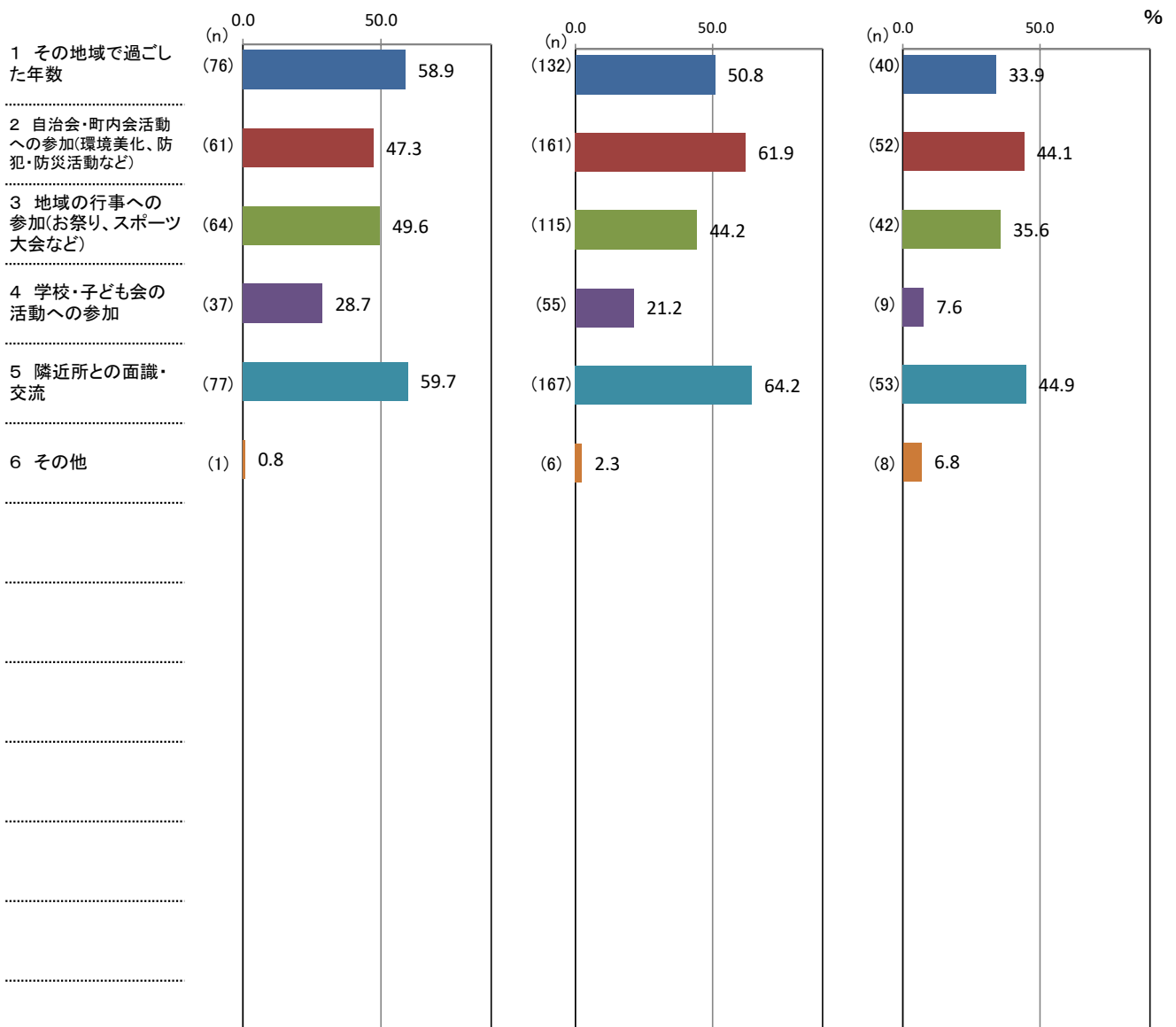
- ・工務店選びを失敗したと思います。
- ・光通信がない為インターネット、PCが使用出来ない。
- ・貸家だし立地が不便すぎる。
- ・震災後、中古住宅を購入。

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「地域社会とのつながり」

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (316)	② 実感が横ばいの人 の回答 (636)	③ 実感が低下した人 の回答 (204)
	129 人	260 人	118 人
1	5 隣近所との面識・交流 (77)	5 隣近所との面識・交流 (167)	5 隣近所との面識・交流 (53)
2	1 その地域で過ごした年数 (76)	2 自治会・町内会活動への参加 (環境美化、防犯・防災活動など) (161)	2 自治会・町内会活動への参加 (環境美化、防犯・防災活動など) (52)
3	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (64)	1 その地域で過ごした年数 (132)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など) (42)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数／該当者数×100

- ① 実感が低下した人
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】

(7)「地域社会とのつながり」についての回答理由(問1-1(2)「あなたは地域社会とのつながりを感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可))

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面識・交流	6 その他
① 実感が上昇した人		58.9	47.3	49.6	28.7	59.7	0.8
② 実感が横ばいの人		50.8	61.9	44.2	21.2	64.2	2.3
③ 実感が低下した人		33.9	44.1	35.6	7.6	44.9	6.8

(件)

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 自治会・町内会活動への参加(環境美化、防犯・防災活動)	3 地域の行事への参加(お祭り、スポーツ大会など)	4 学校・子ども会の活動への参加	5 隣近所との面識・交流	6 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R2「2」は除く。 (サンプル数=129人)	316	76	61	64	37	77	1
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=260人)	636	132	161	115	55	167	6
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R2「4」は除く。 (サンプル数=118人)	204	40	52	42	9	53	8

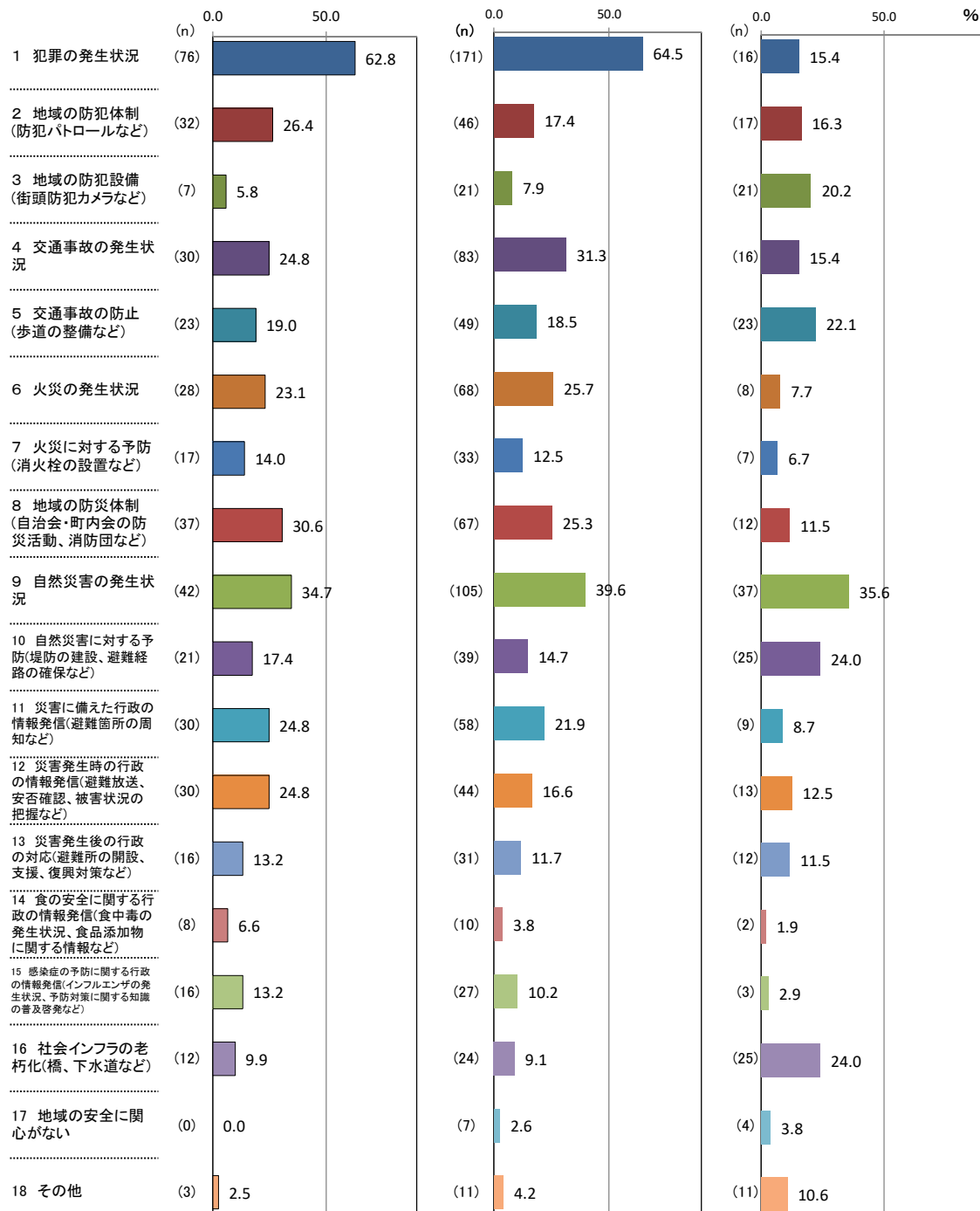
- ① 実感が上昇した人の「その他」コメント(1名中1名記載)
・産業として。
- ② 実感が横ばいの人「その他」コメント(6名中5名記載)
町内会の古い感覚に違和感有り。年1万円の会費は高い。
・外出しない。
・行政区区長2回、自治会長3年
・ボランティア活動への協力がある。
・冠婚葬祭など。
- ③ 実感が低下した人の「その他」コメント(8名中7名記載)
・参加できていない。
・外に出ることが少ない。
・小さいころはあったが徐々に無くなった。(関わりなど)
・なのでアンケートを受け入れませんでした
・閉鎖的部落なので交われない
・周りに家がない、無職。
・学校や保育園が強要してくるよるよるに感じる。

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「地域の安全」

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (428)	② 実感が横ばいの人 の回答 (894)	③ 実感が低下した人 の回答 (261)
	121 人	265 人	104 人
1	1 犯罪の発生状況 (76)	1 犯罪の発生状況 (171)	9 自然災害の発生状況 (37)
2	9 自然災害の発生状況 (42)	9 自然災害の発生状況 (105)	10 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など) (25)
3	8 地域の防災体制(自治会・町内会の防災活動、消防団など) (37)	4 交通事故の発生状況 (83)	16 社会インフラの老朽化(橋、下水道など) (25)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

- ① 実感が低下した人
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人

【補足調査】

(8) 「地域の安全」についての回答理由(問1-1(8)「あなたはお住まいの地域が安全だと感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯カメラなど)	3 地域の防犯体制(防犯カメラなど)	4 交通事故の発生状況	5 交通事故の防止(歩道の整備など)	6 火災の発生状況	7 火災に対する予防(消火栓の設置など)	8 地域制自治会(町内会の防犯活動、消防団など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	11 災害に備えた行政の情報発信(避難所の周知など)	12 災害発生後の行政の情報発信(避難所の周知、被災状況の把握など)	13 災害発生後の行政の対応(避難所の開設、支援、復旧対策など)	14 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	15 感染症の予防に関する行政の情報発信(インフルエンザの発生状況、予防対策に関する情報、密着など)	16 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	17 地域の安全に関心がない	18 その他
① 実感が上昇した人		62.8	26.4	5.8	24.8	19.0	23.1	14.0	30.6	34.7	17.4	24.8	24.8	13.2	6.6	13.2	9.9	0.0	2.5
② 実感が横ばいの人		64.5	17.4	7.9	31.3	18.5	25.7	12.5	25.3	39.6	14.7	21.9	16.6	11.7	3.8	10.2	9.1	2.6	4.2
③ 実感が低下した人		15.4	16.3	20.2	15.4	22.1	7.7	6.7	11.5	35.6	24.0	8.7	12.5	11.5	1.9	2.9	24.0	3.8	10.6
区分	計	1 犯罪の発生状況	2 地域の防犯体制(防犯カメラなど)	3 地域の防犯体制(防犯カメラなど)	4 交通事故の発生状況	5 交通事故の防止(歩道の整備など)	6 火災の発生状況	7 火災に対する予防(消火栓の設置など)	8 地域制自治会(町内会の防犯活動、消防団など)	9 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	10 自然災害に対する予防(堤防の建設、避難経路の確保など)	11 災害に備えた行政の情報発信(避難所の周知など)	12 災害発生後の行政の情報発信(避難所の周知、被災状況の把握など)	13 災害発生後の行政の対応(避難所の開設、支援、復旧対策など)	14 食の安全に関する行政の情報発信(食中毒の発生状況、食品添加物に関する情報など)	15 感染症の予防に関する行政の情報発信(インフルエンザの発生状況、予防対策に関する情報、密着など)	16 社会インフラの老朽化(橋、下水道など)	17 地域の安全に関心がない	18 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R2「2」は除く。 (サンプル数=121人)	428	76	32	7	30	23	28	17	37	42	21	30	30	16	8	16	12	0	3
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=265人)	894	171	46	21	83	49	68	33	67	105	39	58	44	31	10	27	24	7	11
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R2「4」は除く。 (サンプル数=104人)	261	16	17	21	16	23	8	7	12	37	25	9	13	12	2	3	25	4	11

・ハザードマップを見て

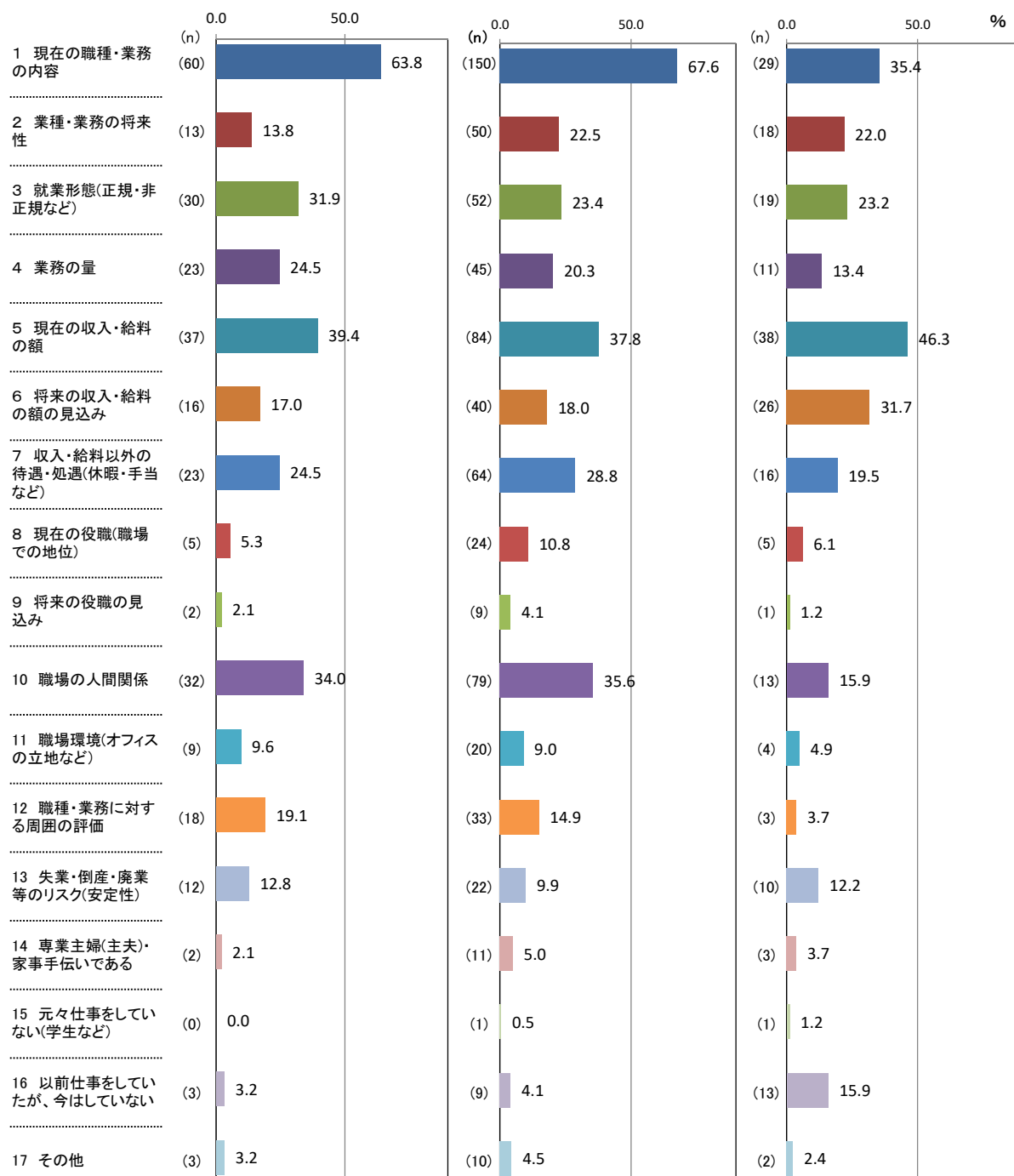
- ① 実感が上昇した人の「その他」コメント(3名中3名記載)
 - ・獣への不安が大き、熊、猪、鹿、ハクビシン以前はいたなかった獣が震災後増えている。
 - ・住宅の配置が良く、隣近所との連携が取れている
 - ② 実感が横ばいの人「その他」コメント(11名中11名記載)
 - ・不審者出沒が多め、クマの出沒、道路の除雪が不足。
 - ・キケン運転の多さ。
 - ・自分運で動けるようにしたいが準備も訓練もない。行政に頼りきりに感じる。
 - ・まずまず良い方だと思う。
 - ・平和な感じがする。
 - ・街灯の少なさ
 - ③ 実感が低下した人の「その他」コメント(11名中10名記載)
 - ・防犯無線が聞こえない、何を言っているのかわからない。近くにも一つ、つけて欲しい。
 - ・街灯が足りない。暗い場所での犯罪が心配。
 - ・街地帯は安全だと思っていたが、先日いきなりベトナム人の不法滞在で警察官や報道が集まる事件があった。初めて身正にその様な状況になっている事を知らされた。灯が足りない。暗い場所での犯罪が心配。
 - ・熊の目撃情報などが多い
 - ・仕事の時間がかかりすぎる
 - ・大雨が降ると下水道があふれコンクリートが剥がれる(団地の側溝の水路のフタ)
 - ・坂道が多い、冬滑る。
 - ・家庭の枝が道路に伸び、交通状況が確認しづらい。
- ・近年、本来は農道であったが住宅化が進み生活道路としての利用が進み、道路状態がかなり悪くなっている。
 ・犯罪、事故、災害のどれにも絶対安全という事はない
 ・隣近所とのお付き合いがあまりなく意識疎通味である。
 ・農作物などで夜は暗くて悪い。
 ・生活に不便すぎ、どうでも良いという気持ちにもなっています。
- ・家の近くの街灯がつかなくなると1年以上になります。自治会の会長さんは17所の修理の為に電線屋さんに頼むわけにはいかない。街灯はあんな物ではない。自治会の財産なのだから、どこどこ何箇所かの修理をお願いします。という頼み方をしていました。その為、早朝でも家の前が真っ暗で、庭にはいともよこやなぎの吸い殻が落ちてあります。子猫救済が捨てられていた事もあります。夏頃は花壇の花を踏みつけて持って行かれたり、灯油タンクから灯油が溢れていたりした事もあります。街灯の明るさがあつたら、どれかひとつも防犯に役立てたかも知れません。
- ・熊の出沒。

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「仕事のやりがい」

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (288) 94 人	② 実感が横ばいの人 の回答 (703) 222 人	③ 実感が低下した人の回答 (212) 82 人
1	1 現在の職種・業務の内容 (60)	1 現在の職種・業務の内容 (150)	5 現在の収入・給料の額 (38)
2	5 現在の収入・給料の額 (37)	5 現在の収入・給料の額 (84)	1 現在の職種・業務の内容 (29)
3	10 職場の人間関係 (32)	10 職場の人間関係 (79)	6 将来の収入・給料の額の見込み (26)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数/該当者数×100

- ① 実感が低下した人
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】

(9)「仕事のやりがい」についての回答理由(問1-1(2))「あなたが仕事にやりがいを感じますか。」の次の「②」そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に對する回答(複数回答可)

区分	計	1 現在の職種・業務の内答	2 業務・業務の将来性	3 就業形態(正・非正規など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額の見込み	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・知恵(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 昇進の見込み	10 職場の人間関係	11 職場の人(オフィスの立地など)	12 職場環境(オフィスの立地など)	13 先輩・同僚・後輩との関係(安定性)	14 専業主婦(主夫)・家事手伝いである	15 元々仕事をしたい(学生など)	16 以前仕事をしていたが、今はしていない	17 その他
① 実感が上昇した人		63.8	13.8	31.9	24.5	39.4	17.0	24.5	5.3	2.1	34.0	9.6	19.1	12.8	2.1	0.0	3.2	3.2
② 実感が横ばいの人		67.6	22.5	23.4	20.3	37.8	18.0	28.8	10.8	4.1	35.6	9.0	14.9	9.9	5.0	0.5	4.1	4.5
③ 実感が低下した人		35.4	22.0	23.2	13.4	46.3	31.7	19.5	6.1	1.2	15.9	4.9	3.7	12.2	3.7	1.2	15.9	2.4

区分	計	1 現在の職種・業務の内答	2 業務・業務の将来性	3 就業形態(正・非正規など)	4 業務の量	5 現在の収入・給料の額の見込み	6 将来の収入・給料の額の見込み	7 収入・給料以外の待遇・知恵(休暇・手当など)	8 現在の役職(職場での地位)	9 昇進の見込み	10 職場の人間関係	11 職場の人(オフィスの立地など)	12 職場環境(オフィスの立地など)	13 先輩・同僚・後輩との関係(安定性)	14 専業主婦(主夫)・家事手伝いである	15 元々仕事をしたい(学生など)	16 以前仕事をしていたが、今はしていない	17 その他
① 実感が上昇した人 (ただし、H31「1」→R2「2」は除く。 (サンプル数=94人)	288	60	13	30	23	37	16	23	5	2	32	9	18	12	2	0	3	3
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=222人)	703	150	50	52	45	84	40	64	24	9	79	20	33	22	11	1	9	10
③ 実感が低下した人 (ただし、H31「5」→R2「4」は除く。 (サンプル数=82)	212	29	18	19	11	38	26	16	5	1	13	4	3	10	3	1	13	2

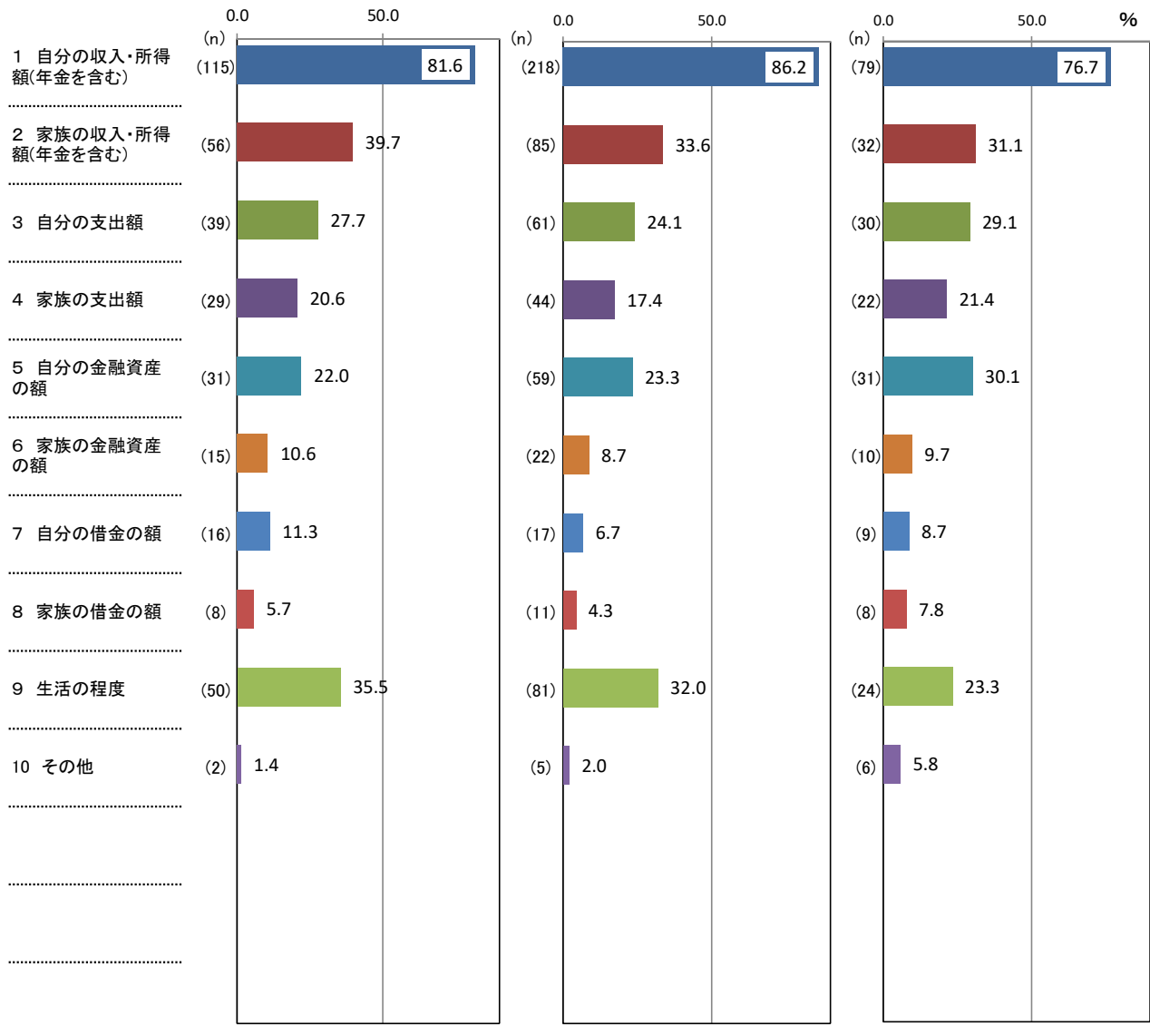
① 実感が上昇した人の「その他」コメント(3名中3名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・アルバイトをしながら就職活動中 ・白富 ・年金
② 実感が横ばいの人「その他」コメント(10名中9名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・職場内推進。 ・仕事は好きだったがパワハラがすごくて行くのがこわかった。 ・白富だから。 ・農業 ・パワハラ、モラハラ(郵便局)うつ病になる <p>・家事手伝い(介助含み)をしながら出来る職場 ・仕事に就いているはずだが、させてもらえない。 ・とてもやりがいがあるが、認可外、無認可、私立、公立により給料が全く違うこととをわかってもらいたいです。 ・アルバイト。</p>
③ 実感が低下した人の「その他」コメント(2名中2名記載)	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、無職。 ・人間関係。

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「必要な収入や所得」

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (361) 141 人	② 実感が横ばいの人 の回答 (603) 253 人	③ 実感が低下した人の回答 (251) 103 人
1	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (115)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (218)	1 自分の収入・所得額(年金を含む) (79)
2	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (56)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (85)	2 家族の収入・所得額(年金を含む) (32)
3	9 生活の程度 (50)	9 生活の程度 (81)	5 自分の金融資産の額 (31)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

- ① 実感が低下した人
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】
 (9)「必要な収入や所得」についての回答理由(問1-1(2)「あなたは必要な収入や所得が得られていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」)に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 自分の収入・所得額(年 金を含む)	2 家族の収入・所得額(年 金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
① 実感が上昇した人		81.6	39.7	27.7	20.6	22.0	10.6	11.3	5.7	35.5	1.4
② 実感が横ばいの人		86.2	33.6	24.1	17.4	23.3	8.7	6.7	4.3	32.0	2.0
③ 実感が低下した人		76.7	31.1	29.1	21.4	30.1	9.7	8.7	7.8	23.3	5.8

区分	計	1 自分の収入・所得額(年 金を含む)	2 家族の収入・所得額(年 金を含む)	3 自分の支出額	4 家族の支出額	5 自分の金融資産の額	6 家族の金融資産の額	7 自分の借金の額	8 家族の借金の額	9 生活の程度	10 その他
① ③ 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R2「2」は除く。 (サンプル数=141人)	361	115	56	39	29	31	15	16	8	50	2
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=253人)	603	218	85	61	44	59	22	17	11	81	5
実感が低下した人 ただし、H31「5」→R2「4」は除く。 (サンプル数=103)	251	79	32	30	22	31	10	9	8	24	6

(件)

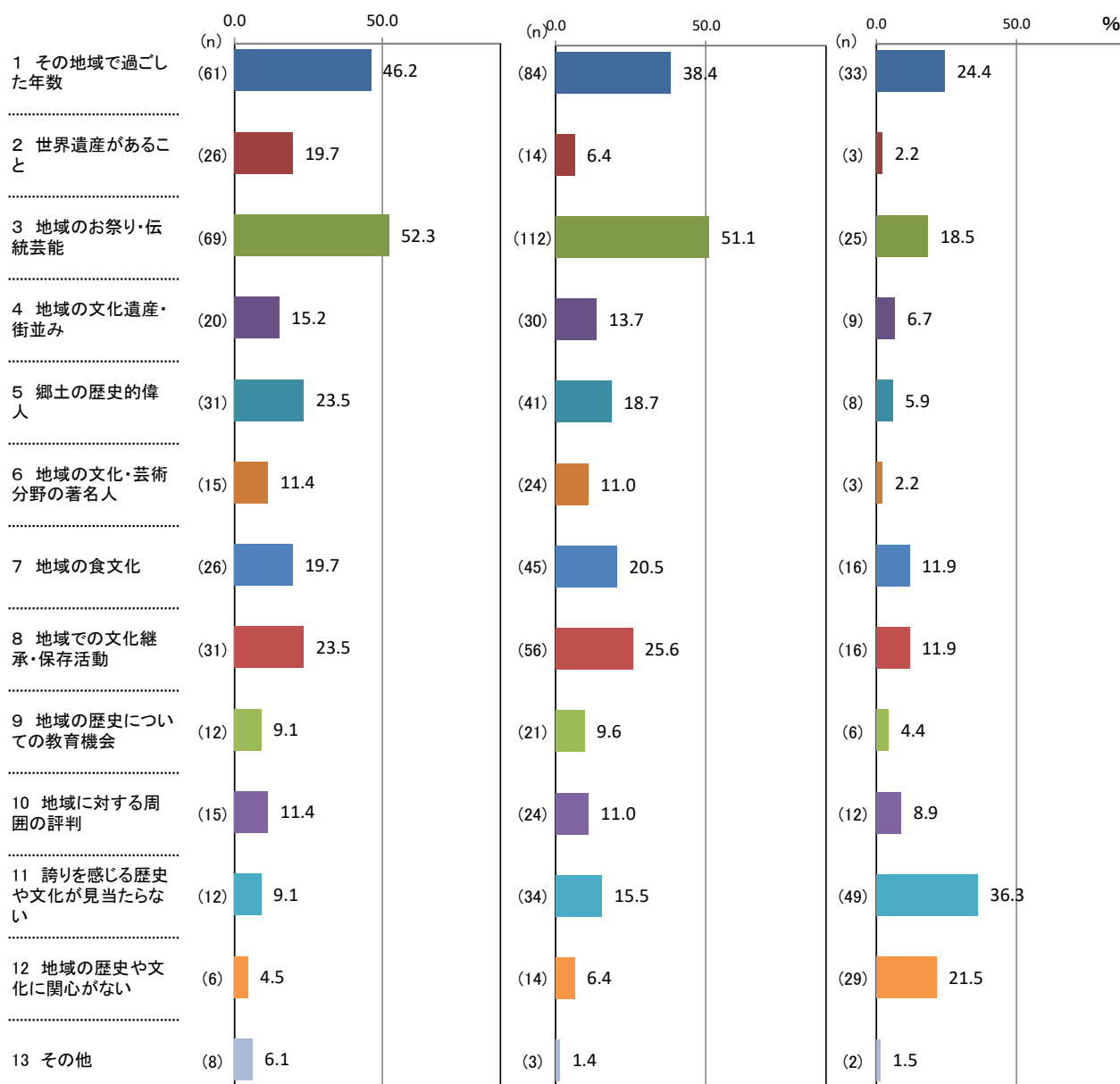
- ① 実感が上昇した人の「その他」コメント(2名中2名記載)
 ・アルバイトでの収入。
 ・年金生活なので細々暮らしていかなければと思います。年金が毎年下がっている中で、なるべく年金を下げないで、老後安定した生活ができれば良いと思います。年々、貧困の落差ができてきているようで不安です。
- ② 実感が横ばいの人「その他」コメント(5名中5名記載)
 ・若手県民の賞金の安さ、支出がそれに比例しない。
 ・年金の支給対象年齢や年齢を重ねることに入る保険が増えるが支給額がそれ程上がらない。
 ・借金がなく、当たり前の生活が出来ているので今は幸せです。
 ・生活が保障されている額でない。
 ・昇給がほとんどない。(非正規職員と)パートと給料がほとんど変わらない。
- ③ 実感が低下した人の「その他」コメント(6名中6名記載)
 ・年金65歳からもらうの60歳に詰めたい国民年金。
 ・収入に合った生活が大事と思っている
 ・将来に対する不安(老後)
 ・パート職員
 ・仕事を退職したので、今の収入は障害者年金のみです。
 ・給料が上がると県営アパート家賃が2倍以上も上がり困る。

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「歴史・文化への誇り」

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (332) 132 人	② 実感が横ばいの人 の回答 (502) 219 人	③ 実感が低下した人の回答 (211) 135 人
1	3 地域のお祭り・伝統芸能 (69)	3 地域のお祭り・伝統芸能 (112)	11 誇りを感じる歴史や文化が見当たらない (49)
2	1 その地域で過ごした年数 (61)	1 その地域で過ごした年数 (84)	1 その地域で過ごした年数 (33)
3	5 郷土の歴史的偉人 (31)	8 地域での文化継承・保存活動 (56)	12 地域の歴史や文化に関心がない (29)
	8 地域での文化継承・保存活動 (31) 3位		

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数／該当者数×100

- ① 実感が低下した人
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】

(11) 歴史・文化への誇りに対する回答理由(問1-1(11)①)「あなたが地域の歴史や文化に誇りに感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域の祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史・人物	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域の歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りに感じる歴史や文化が見当たらない	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
① 実感が上昇した人		46.2	19.7	52.3	15.2	23.5	11.4	19.7	23.5	9.1	11.4	9.1	4.5	6.1
② 実感が横ばいの人		38.4	6.4	51.1	13.7	18.7	11.0	20.5	25.6	9.6	11.0	15.5	6.4	1.4
③ 実感が低下した人		24.4	2.2	18.5	6.7	5.9	2.2	11.9	11.9	4.4	8.9	36.3	21.5	1.5

区分	計	1 その地域で過ごした年数	2 世界遺産があること	3 地域の祭り・伝統芸能	4 地域の文化遺産・街並み	5 郷土の歴史・人物	6 地域の文化・芸術分野の著名人	7 地域の食文化	8 地域での文化継承・保存活動	9 地域の歴史についての教育機会	10 地域に対する周囲の評判	11 誇りに感じる歴史や文化が見当たらない	12 地域の歴史や文化に関心がない	13 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H31「1」→R2「2」は除く。 (サンプル数=132人)	332	61	26	69	20	31	15	26	31	12	15	12	6	8
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=219人)	502	84	14	112	30	41	24	45	56	21	24	34	14	3
③ 実感が低下した人 ただし、H31「5」→R2「4」は除く。 (サンプル数=135人)	211	33	3	25	9	8	3	16	16	6	12	49	29	2

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(8名中7名記載)
・地域としての歴史や文化はあるが奈所と比べて強いかという点難しい。
・生きる力、人が大切だと思う

・郷土関連スポーツ選手活躍
・岩手の部活動(高校)の活躍など。

② 実感が横ばいの人「その他」コメント(3名中2名記載)
・地元代表ですもの、これは声を上げていって良いでしょう。
・わからない。

③ 実感が低下した人の「その他」コメント(8名中8名記載)
・歴史、文化に対しての関心を持つ機会が少ない。
・二戸城と金田一温泉をからめた観光の整備<ここから文化、歴史に対する認識が生まれると思う。

・ラグビーワールドカップの開催。

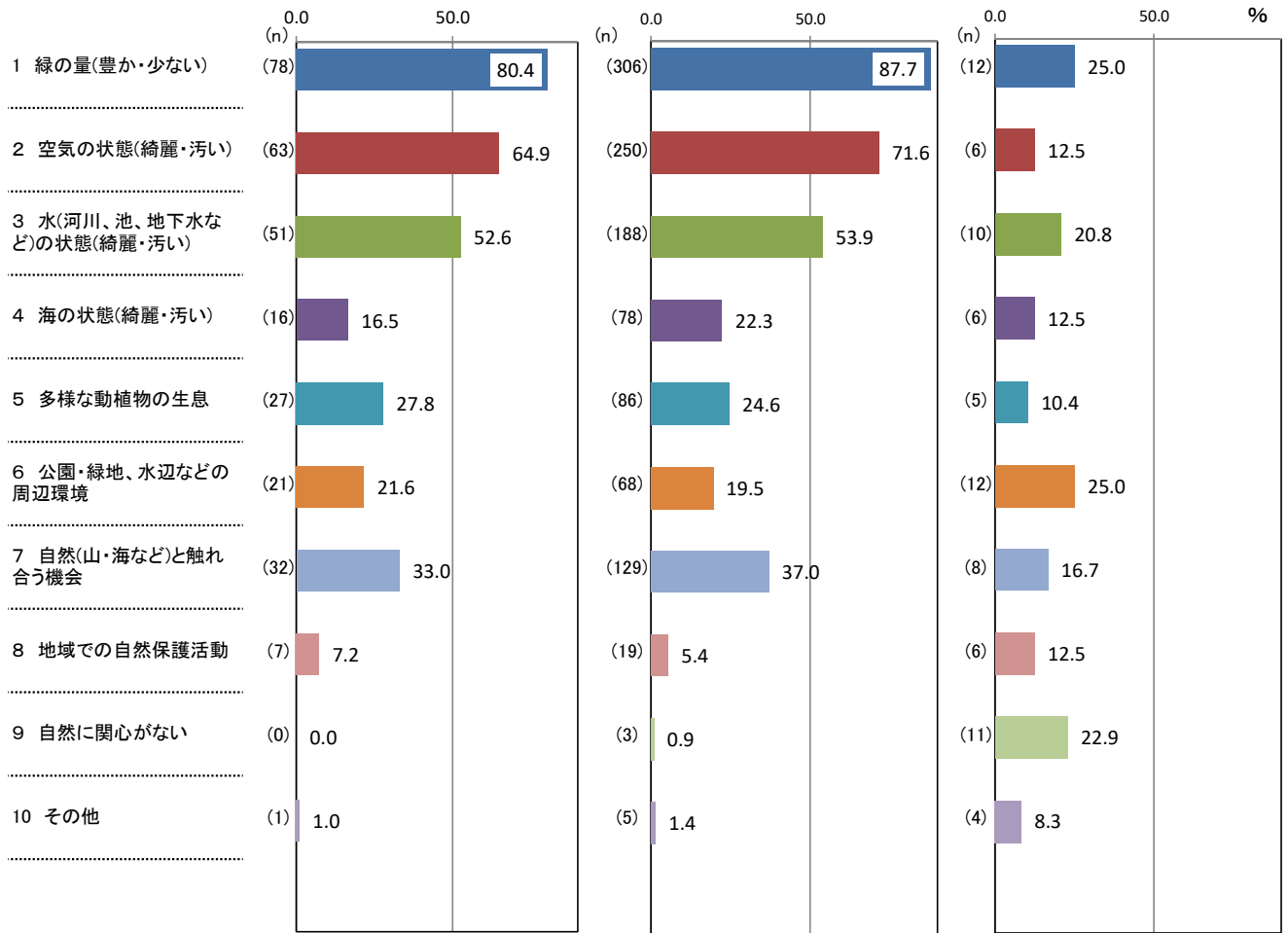
・時々、盛岡に行くことがあります。バスに乗り降りに盛岡の人は親切があると感じます。
・行事に参加して交流も大事だが、休日は体を休めたい。

【補足調査】

分野別実感の理由別分析「自然のゆたかさ」

上位3項目	① 実感が上昇した人の回答 (296) 97 人	② 実感が横ばいの人 の回答 (1,132) 349 人	③ 実感が低下した人の回答 (80) 48 人
1	1 緑の量(豊か・少ない) (78)	1 緑の量(豊か・少ない) (306)	1 緑の量(豊か・少ない) (12)
2	2 空気の状態(綺麗・汚い) (63)	2 空気の状態(綺麗・汚い) (250)	6 公園・緑地、水辺などの周辺環境 (12) 1位
3	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (51)	3 水(河川、池、地下水など)の状態(綺麗・汚い) (188)	9 自然に関心がない (11)

()内の数字は件数。



↑ 理由別件数 / 該当者数 × 100

- ① 実感が低下した人
H31からR2にかけて1段階以上低下した人。(ただし、H31調査「5(感じる)」→R2「4(やや感じる)」は除く。
- ③ 実感が上昇した人
H31からR2にかけて1段階以上上昇した人(ただし、H31調査「1(感じない)」→R2「2(あまり感じない)」は除く。)

【補足調査】
 (12)「自然のゆたかさ」についての回答理由(問1-1(2)「あなたは自然に恵まれていると感じますか。」の次の「②そのように回答した理由として、関連の強い要因全てに○をつけてください。」に対する回答(複数回答可)

区分	計	1 緑の量豊 か・少ない	2 空気の状 態(綺麗・汚 い)	3 水・河川、 池、地下水な どの状態(綺麗・汚 い)	4 海の状態 (綺麗・汚い)	5 多様な動 植物の生息	6 公園・緑 地、水辺など の周辺環境	7 自然山・ 海などと触れ 合う機会	8 地域での 自然保護活 動	9 自然に関 心がない	10 その他
① 実感が上昇した人		80.4	64.9	52.6	16.5	27.8	21.6	33.0	7.2	0.0	1.0
② 実感が横ばいの人		87.7	71.6	53.9	22.3	24.6	19.5	37.0	5.4	0.9	1.4
③ 実感が低下した人		25.0	12.5	20.8	12.5	10.4	25.0	16.7	12.5	22.9	8.3

区分	計	1 緑の量豊 か・少ない	2 空気の状 態(綺麗・汚 い)	3 水・河川、 池、地下水な どの状態(綺麗・汚 い)	4 海の状態 (綺麗・汚い)	5 多様な動 植物の生息	6 公園・緑 地、水辺など の周辺環境	7 自然山・ 海などと触れ 合う機会	8 地域での 自然保護活 動	9 自然に関 心がない	10 その他
① 実感が上昇した人 ただし、H3「1」→R2「2」は除く。 (サンプル数=97人)	296	78	63	51	16	27	21	32	7	0	1
② 実感が横ばいの人 (サンプル数=349人)	1,132	306	250	188	78	86	68	129	19	3	5
③ 実感が低下した人 ただし、H3「15」→R2「4」は除く。 (サンプル数=48人)	80	12	6	10	6	5	12	8	6	11	4

(件)

① 実感が上昇した人の「その他」コメント(1名中1名記載)
 ・ため池に関しては、水が以前に比べて濁っている。

② 実感が横ばいの人の「その他」コメント(5名中5名記載)
 ・農地などが、どんどん宅地ばかりが増えていから。
 ・とても豊かと思っているが作物の野生動物による被害は心配です。
 ・中途半端な田舎
 ・季節感が感じられて散歩が気持ちいい。
 ・自然しかない。自然以外がない。

③ 実感が低下した人の「その他」コメント(4名中3名記載)
 ・緑はあるが風など見られなくなっていると感じる。
 ・自然を利用したアクティビティがない。
 ・春夏秋冬四季、温泉があり緑紅葉に有、これ以上贅沢ない。